



Kanto Photo Association

関東写真館協会

2026年 1月1日

Rainbow

新年のごあいさつ 1

2026年 新年のご挨拶



あけましておめでとうございます。

昨年8月、関東写真館協会定期総会にて会長に就任し、隈川前会長や役員の皆様に支えられ、あっという間に4か月が過ぎました。その間にも各都県では、大きく変化しているこの時代にふさわしいセミナーが開催されております。そこから聞こえてきたのが「いいセミナーだったのに参加者が少ないのは残念ですね」の声でした。

ご存じですか？【ロバを売りに行く親子】の寓話を。

ロバを売りに行く親子が、ロバを引き二人で歩いていると、「あいつらはロバの正しい使い

方も知らないのか」と言われ、息子だけがロバに乗ると、「若者がロバに乗って、親を歩かせるなんてひどい」と言われた。そこで、父だけがロバに乗ると「自分だけラクをして子どもを歩かせるなんて悪い親だ」と言われる。ならばと二人でロバに乗ったら今度は「二人で乗るなんてロバがかわいそうだ」と言われる始末。

親子は何をやっても批判されてしまいますが、誰も的を外れたことは言っていません。人々の中には様々な考えがあることを教えてくれる話です。

そこで、今年度は《1人の100歩より100人の1歩》をモットーに、様々な考えを出し合い《チーム関東》として、下記の2点についてじっくりと取り組んでまいりたいと思います。

- ① 参加したい他県主催のセミナーにも、自由に選び参加できるような仕組みを（参加料も含めて）検討します。主催県としても、県外からの参加者との交流により新たな発見が期待でき、また、熱気あふれる会場に講演してくださる先生にも楽しんでいただけるものと思います。
- ② 関東写真館大賞コンテスト入賞者の更なる活躍に期待し、待遇の改善について考えてまいります。

本年が皆様にとって希望に満ちた幸多い一年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

関東写真館協会会長
亀井 ユリ子

